

武蔵野大学大学院通信教育部環境学研究科

小論文過去問題（環境マネジメント専攻）

令和3年度 第1回

次の問題のうち、どちらかを選び、800字程度で答えなさい。

（1）持続可能な発展に関し、地球環境の保全と経済成長が両立する「グリーン成長は可能」だとする意見と、地球環境保全と経済成長は両立せず「グリーン成長は不可能」だという意見があります。あなたの考え方に近い意見を選び、なぜそう考えるかその理由を字数の範囲で記述してください。

（2）現代の子供たちは昔の子供たちに比べて自然離れが進んでいるという調査結果があります。このことについて、①あなた自身の認識、②自然離れが進む原因、③自然離れがもたらす環境保全への影響とその対策、について字数の範囲で記述してください。

令和3年度 第2回

次の問題のいずれかを選び、800字以内で記述しなさい。

（1）日本のある会社では、「地球環境の保全」と「経済的価値向上」を同時実現することを目指す「同軸型環境経営」という考え方を提唱し実践してきています。これを実現するためにはどのような対策が重要と考えられるか、できるだけ具体的に述べてください。

（2）持続可能な発展のためには、今後、基本的な資源・エネルギーの使用は、非再生可能資源から再生可能資源に転換していくべき、という考え方があります。それは実現可能と考えるか不可能と考えるか。理由を付してあなたの考えを述べてください。

令和3年度 第3回

次の二つの問題のうち、どちらかを選び800字程度で記述しなさい。

1. 気候変動問題は、人類の生存基盤をも揺るがす、現在最も深刻な地球環境問題とされています。気候変動問題がここまで深刻化した理由について、あなたの考えを述べてください

2. 国連の持続可能な発展目標（SDGs）はじめ、持続可能な社会を目指そうという機運が高まっています。その観点から、今後あなたのライフスタイルの中で最も変えたいと思っていることを出来るだけ具体的に述べてください。

令和2年度 第1回

次の二つの問題のうち、どちらかを選び800字程度で回答しなさい。

(1) 気候変動問題については、地球規模での二酸化炭素の削減が必要とされています。一方で、開発途上国には、「先進国は二酸化炭素を大量に排出し経済発展を遂げてきた。これから経済発展しようとしている開発途上国に排出削減を求めるのは不公平であり、二酸化炭素の削減は先進国が責任をもって行うべきである」という意見があります。そのような意見についてあなたはどのように考えますか。

(2) 現代社会では昔に比べて大量の資源が使われています。このような傾向が続くと、いずれは使える資源が枯渇し、社会が成り立たなくなるのではないかという指摘があります。一方で、相対的に資源が希少になってくれば、市場価格が上がり、使用量が低下するとともに、その資源に代替する資源や技術が出てくるので心配はないという意見があります。そのような意見についてあなたはどのように考えますか。

令和2年度 第2回

次の二つの問題(1)、(2)のうち、どちらかを選び800字程度で解答しなさい。

(1) 最近、「持続可能な発展」を目指すべきとの機運が世界的に高まっています。これに関して、以下の問いに答えなさい。

①あなたが考える持続可能な発展の内容を記述してください。

②それらの内容を含めた全体として、世界は現在、持続可能な方向に進んでいるか、そうではないかについて判断し、その理由についても記述してください。

③持続可能な方向に進んでいないと考えた方は、それを変えるにはどうしたらよいかについてあなたの考えを記述してください。

(2) 最近、プラスチック問題が話題になっています。これに関して、以下の問いに答えなさい。

①プラスチック問題は、環境問題を含めた持続可能な発展の観点から、何が問題であるのか、その内容について記述してください。

②プラスチックは現代社会に広く使われていますが、どのような分野からその使用を減らしていくべきかその事例をあげてください。

③プラスチックに代替するものとしてどのような技術開発やライフスタイルが考えられるかあなたの考えを記述してください。

令和2年度 第3回

図1、図2(別添)の意味するところを簡潔に紹介した上で、持続可能な社会を構築するためにはどのようにすべきだと考えますか。

あなた自身の考えとその理由を述べなさい。(800字以内)

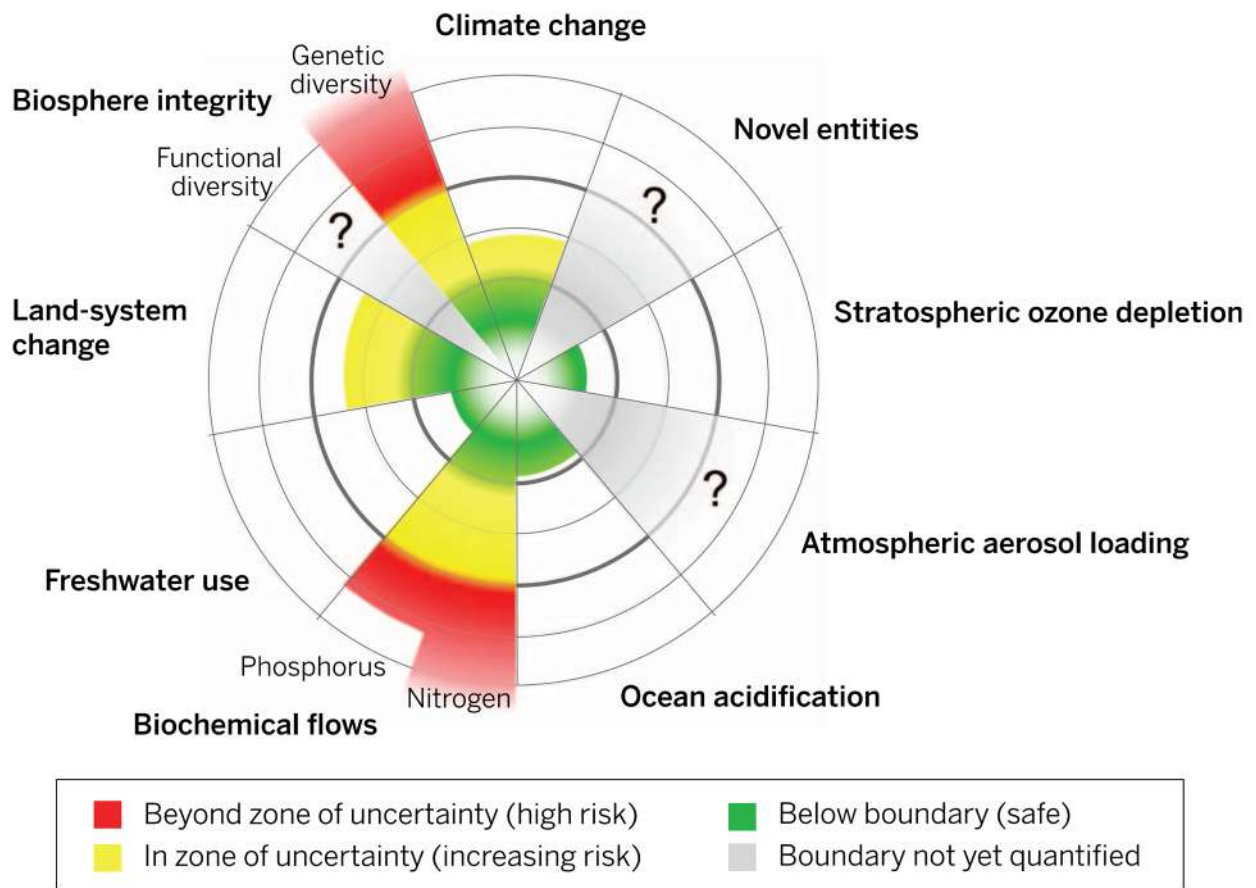


図 1 Current status of the control variables for seven of the planetary boundaries.

出典 : Will Steffen et al. (2015). Planetary boundaries: Guiding human development on a changing planet, Science 330 Vol. 347.

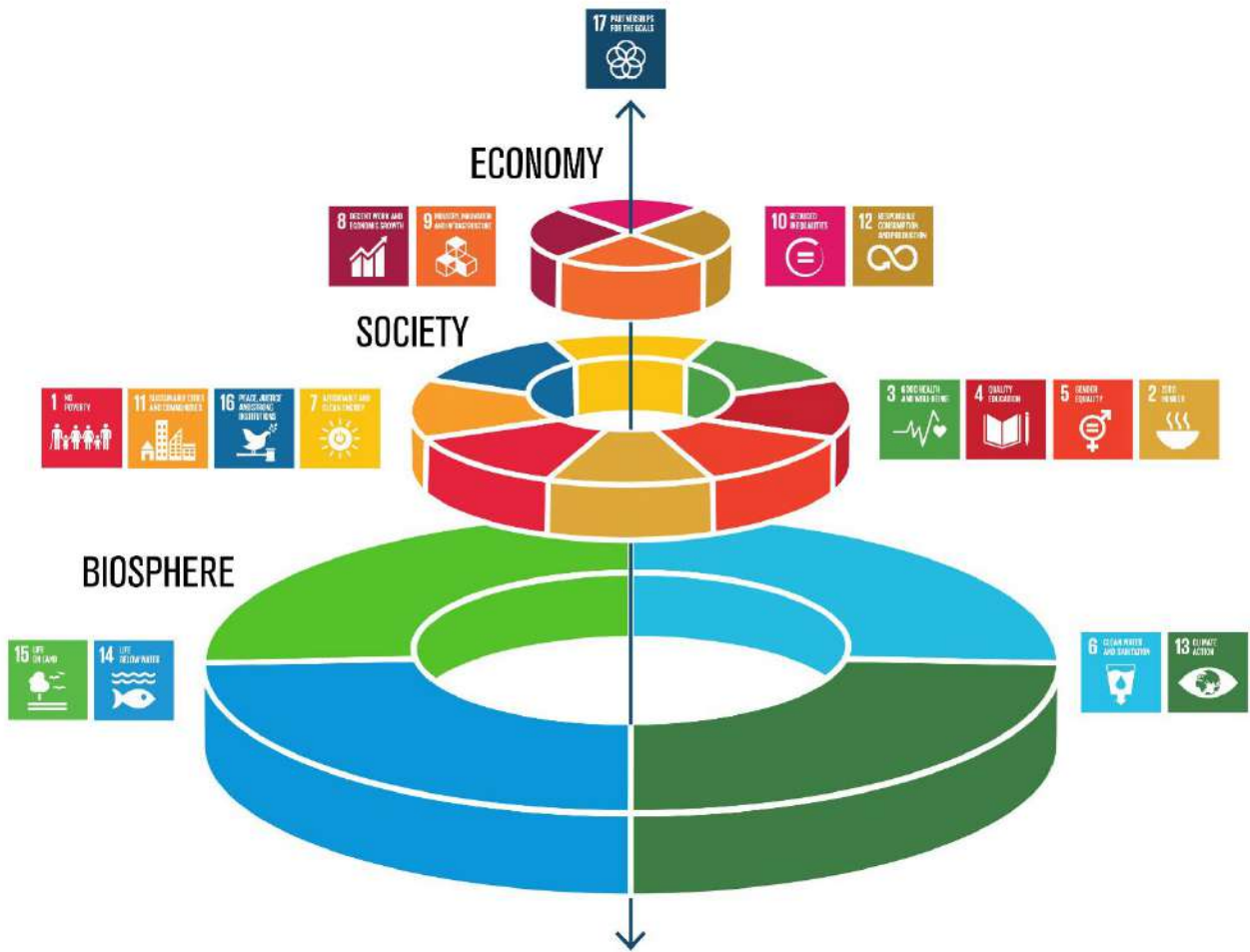


図2 New way of viewing the Sustainable Development Goals and how they are all linked to food.

出典：Johan Rockström and Pavan Sukhdev, Resilience Centre, Stockholm University

<https://www.stockholmresilience.org/research/research-news/2016-06-14-how-food-connects-all-the-sdgs.html>

平成31年度 第1回

次の二つの問題のうち、どちらかを選び800字程度で答えなさい。

(1) 現在、プラスチックによる環境問題が注目されていますが、以下の3項目に分けて回答してください。①何が問題とされているのか。②なぜそのような問題が生ずるのか。③問題を解決するにはどうしたらよいか。

(2) 気候変動問題に関し、温室効果ガスを削減する手段のひとつとして、日本は再生可能エネルギーと原子力発電の利用を掲げていますが、ドイツでは再生可能エネルギーの利用は掲げているものの、原子力発電の利用は2022年までに廃止することとしています。日本とドイツで原子力発電の利用について、なぜそのような違いがあるのか、あなたの考えを記述してください。

平成31年度 第2回

次の二つの問題のうち、どちらかを選び800字以内で記述しなさい。

①日本の江戸時代は、環境の観点からみると、世界に類を見ない持続可能性の高い社会であり、現代社会が参考にすべき要素がたくさんあるという評価があります。一方、江戸時代は経済や技術の発展の観点からみると、制約の大きい社会であり、現代社会にとってあまり参考にならないという評価もあります。これらの考え方について、理由を示しつつ、あなたの考えを述べなさい。

②2020年から開始されるパリ協定の実施細目の検討が進められています。あなたが理解している1)パリ協定の概要、2)パリ協定の課題、3)その解決に向けた望ましい方向、についてあなたの考えを述べなさい。

平成31年度 第3回

次の二つの問題のうち、どちらか一つを選び800字程度で解答しなさい。

(1) 京都議定書、パリ協定など気候変動問題をめぐる国際的な対応が続いていますが、大気中の二酸化炭素濃度の増加や地球の平均気温の上昇ははまだ止まっていません。このような状況で、人類は今後、この問題に適切に対処できるという楽観論と、対処できないという悲観論があります。このことについてあなたはどうか考えるか、できるだけ具体的な根拠を示しつつ記述してください。

(2) 望ましい環境経営は、環境負荷の低減と利益の創出という二つの要素をともに確保できる状況を作り出すことであるという考え方があります。そのような状況は、どのようなやり方をすれば実現するか、あなたの考えを記述してください。